

A38

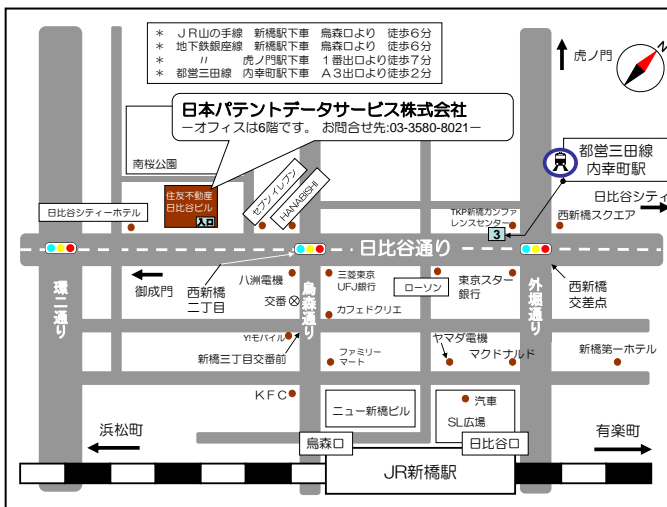
成功事例から学ぶ特許活用法

上級

～事業戦略における特許の活用法とは？～

(株)ブリヂストンのスタッドレスタイヤや日亜化学工業(株)の青色発光ダイオードの成功したビジネスでは、どのように特許が活用されていたかを分析し、事業戦略における特許の活用手法を学びます。さらに、中国での模倣品対策への知的財産活用についても紹介します。

本セミナーは、特許制度を説明する講座ではなく、事業における特許の活用法についての講座ですので、知財担当者だけではなく、技術開発者、経営者等、マネジメント層までを対象にしたセミナーです。特許を取得して本当に意味があるのか、特許はどのように事業に活用すればよいのか、等の疑問を抱いている方にお勧めしたいセミナーです。



講師：武田 安弘

中央大学 精密工学科 共同研究員
知的財産担当

元 (株)ブリヂストン 知的財産本部長

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナ室
東京都港区西新橋2-8-6

住友不動産日比谷ビル6F

TEL: 03 (3580) 8021 FAX: 03 (5512) 7810

時間：半日間コース (13:30~16:30)

受講料：16,000円 (税別)

定員：24名 (先着順申し込み)

日程：6月12日(火)、11月14日(水)

【申込締切】 セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp

(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。

但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「成功事例から学ぶ特許活用法」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日	<input type="checkbox"/> 6月12日 <input type="checkbox"/> 11月14日					
受講者氏名			所属			知財経験 <input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail						
受講者氏名			所属			知財経験 <input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail						
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:)					
備考						

【セミナースケジュール】 成功事例から学ぶ特許活用法

13:30	講師ご紹介
13:35	<p>1. 事業上特許が重要となった背景</p> <p>(1) 米国プロパテント政策</p> <p>(2) 特許侵害訴訟をうける日本企業</p> <p>2. 最近の状況</p> <p>・ビジネスモデルと知財</p> <p>3. 成功事例:</p> <p>(1) 日亜化学の青色発光ダイオード</p>
14:45	休憩
14:55	<p>3. のつづき</p> <p>(2) ブリヂストンの事例</p> <p>・ブリヂストンの概要</p> <p>・独占実施</p> <p>◆ 発泡ゴム</p> <p>◆ 出願戦略</p> <p>・ソリューションビジネス</p> <p>◆ 更生タイヤ</p> <p>◆ 鋳山タイヤ</p> <p>4. 中国の状況</p> <p>(1) 出願、訴訟件数の増大</p> <p>・知財体制の整備</p> <p>(2) ブリヂストンの模倣品対策</p> <p>・意匠、商標権の活用</p> <p>5. 事業への特許活用のポイント</p>
16:15	質疑・応答
16:30	終了

【備考】

- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。